



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
東

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所  
コード番号 4021 URL <https://www.nissanchem.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八木 晋介  
問合せ先責任者 (役職名) 専務理事財務部長 (氏名) 有田 信浩 (TEL) 03-4463-8401  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	155,334	△2.4	33,436	△13.8	35,049	△15.2	25,972	△15.6
2023年3月期第3四半期	159,234	12.7	38,811	14.4	41,341	15.5	30,760	20.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 28,625百万円(△11.7%) 2023年3月期第3四半期 32,436百万円(41.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 186.02	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	217.99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 309,707	百万円 221,355	% 70.4
2023年3月期	298,715	221,526	73.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 218,030百万円 2023年3月期 218,419百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 —	円 銭 94.00	円 銭 164.00
2024年3月期	—	70.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	94.00	164.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,500	△0.2	48,600	△7.0	51,300	△8.1	38,400	△6.5	275.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 日本燐酸株式会社、除外 1社(社名)

なお、日本燐酸株式会社は2023年7月3日付でNC東京ベイ株式会社に社名変更しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	139,800,000株	2023年3月期	141,300,000株
2024年3月期3Q	476,943株	2023年3月期	1,029,072株
2024年3月期3Q	139,623,948株	2023年3月期3Q	141,110,031株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※当社は、2019年7月30日の取締役会決議に基づき、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第3四半期連結会計期間末において、144,000株です。また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第3四半期連結会計期間において、144,472株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算説明資料の入手方法)

2024年2月9日(金)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け電話会議の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）の国内景気は、個人消費が回復基調を示したほか、円安を追い風としてインバウンド需要が増加しましたが、物価上昇、海外経済の鈍化等が影響し本格的な回復には至りませんでした。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品セグメントは、基礎化学品、ファインケミカルともに減収となりました。機能性材料セグメントでは、ディスプレイ材料は好調でしたが、半導体材料は減収となりました。農業化学品セグメントは、減収となりました。ヘルスケアセグメントは、前年並みの売上高となりました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに前年同期を下回りましたが、11月に発表した計画数値は上回りました。

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2023年3月期 第3四半期 (実績)	2024年3月期 第3四半期 (実績)	前年同期比 増減	2024年3月期 第3四半期 (計画数値) (注)	計画数値比 増減
売上高	159,234	155,334	△3,900	153,700	+1,634
営業利益	38,811	33,436	△5,374	32,000	+1,436
経常利益	41,341	35,049	△6,292	34,300	+749
親会社株主に帰属する 四半期純利益	30,760	25,972	△4,787	25,700	+272

(注) 計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P11に記載

セグメント別概況は以下のとおりであります。

## 化学品セグメント

基礎化学品では、尿素・「アドブルー®」(高品位尿素水)や硝酸製品(金属溶解・表面処理等)が増収となりました。メラミン(接着剤等)は、構造改革に伴い昨年度第3四半期に販売を終了した結果、減収となりました。ファインケミカルでは、環境化学品(プール・浄化槽用殺菌・消毒剤等)は堅調に推移しましたが、「テピック」(粉体塗料硬化剤、封止材等)は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は275億47百万円(前年同期比23億7百万円減)、営業利益は2億83百万円(同12億6百万円減)となりました。計画数値(注)比では、売上高は9億円下ぶれ、営業利益は計画通りとなりました。

\* アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。

(注) 計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P23に記載

## 機能性材料セグメント

ディスプレイ材料では、「サンエバー」(液晶配向材用ポリイミド)が増収となりました。半導体材料は、半導体用反射防止コーティング材(ARC®)及び多層材料(OptiStack®)が顧客の稼働低調を受けて減収となりました。無機コロイドは、「スノーテックス」(電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等)やオイル&ガス材料(シェールオイル・ガス採掘効率向上材)が減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は619億37百万円(前年同期比6億31百万円減)、営業利益は174億14百万円(同34億円減)となりました。計画数値(注)比では、売上高は2億円、営業利益は5億円の上ぶれとなりました。

\* ARC®はBrewer Science, Inc.の登録商標です。

(注) 計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P23に記載

#### 農業化学品セグメント

フルララネル（動物用医薬品原薬）は増収となりました。国内向け農薬は、「グレーシア」（殺虫剤）は堅調に推移しましたが、「ラウンドアップ」（非選択性茎葉処理除草剤）が減収となりました。海外向け農薬は、「グレーシア」は伸長しましたが、「ライメイ」（殺菌剤）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は484億58百万円（前年同期比3億1百万円減）、営業利益は145億9百万円（同6億76百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は7億円上ぶれ、営業利益は計画通りとなりました。

（注）計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P23に記載

#### ヘルスケアセグメント

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、前年並みの売上高となりました。「ファインテック」（課題解決型受託事業）は、減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は48億39百万円（前年同期比2百万円減）、営業利益は22億77百万円（同1億53百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高、営業利益ともに2億円の上ぶれとなりました。

（注）計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P23に記載

#### 卸売セグメント

当セグメントの売上高は770億62百万円（前年同期比24億9百万円増）、営業利益は28億41百万円（同99百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は10億円、営業利益は2億円の上ぶれとなりました。

（注）計画数値は2024年3月期第2四半期決算説明資料(2023年11月10日発表)P76, 77に記載

#### その他のセグメント

当セグメントの売上高は183億30百万円（前年同期比7億96百万円減）、営業損失は43百万円（同3億87百万円減益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権が減少しましたが、商品及び製品や原材料及び貯蔵品が増加したことにより、前連結会計年度末比109億91百万円増の3,097億7百万円となりました。

負債も短期借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比111億62百万円増の883億51百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比1億70百万円減の2,213億55百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比2.7ポイント減少し、70.4%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、336億78百万円の収入（前年同期は377億67百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、119億20百万円の支出（前年同期は134億70百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払、自己株式の取得による支出などにより、258億99百万円の支出（前年同期は375億6百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の増加額1億76百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して39億64百万円減少しており、256億83百万円（前年同期は259億28百万円）となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、前回発表(2023年11月10日)の業績予想から変更はありません。

(4)利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2022年4月に始動した中期経営計画「Vista2027」のStage Iでは、2022年度以降は配当性向を55%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,647	25,683
受取手形、売掛金及び契約資産	82,670	64,166
商品及び製品	46,950	61,649
仕掛品	18	225
原材料及び貯蔵品	17,703	23,007
未収入金	2,113	2,062
短期貸付金	3,088	1,024
その他	7,305	11,673
貸倒引当金	△44	△47
流動資産合計	189,454	189,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	72,520	82,906
減価償却累計額及び減損損失累計額	△46,567	△50,635
建物及び構築物（純額）	25,952	32,271
機械装置及び運搬具	151,653	172,006
減価償却累計額及び減損損失累計額	△136,861	△147,665
機械装置及び運搬具（純額）	14,792	24,341
工具、器具及び備品	42,153	43,522
減価償却累計額及び減損損失累計額	△38,379	△39,125
工具、器具及び備品（純額）	3,774	4,396
土地	8,817	9,060
リース資産	149	155
減価償却累計額	△10	△20
リース資産（純額）	139	134
建設仮勘定	11,176	5,414
有形固定資産合計	64,653	75,618
無形固定資産		
ソフトウェア	1,722	1,722
その他	9,813	9,724
無形固定資産合計	11,535	11,447
投資その他の資産		
投資有価証券	27,322	27,533
長期貸付金	0	47
繰延税金資産	531	439
退職給付に係る資産	2,140	2,175
その他	3,186	3,111
貸倒引当金	△110	△111
投資その他の資産合計	33,071	33,195
固定資産合計	109,260	120,261
資産合計	298,715	309,707

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,942	23,397
短期借入金	25,327	35,072
1年内返済予定の長期借入金	624	571
未払法人税等	7,879	1,065
賞与引当金	2,413	790
事業構造改善引当金	418	379
その他	15,556	21,125
流動負債合計	72,161	82,400
固定負債		
長期借入金	1,338	1,079
繰延税金負債	98	1,368
関係会社事業損失引当金	626	453
役員株式給付引当金	256	245
退職給付に係る負債	377	432
その他	2,331	2,371
固定負債合計	5,027	5,951
負債合計	77,188	88,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	182,400	176,149
自己株式	△6,111	△2,638
株主資本合計	208,844	206,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,678	8,561
為替換算調整勘定	1,735	3,258
退職給付に係る調整累計額	159	143
その他の包括利益累計額合計	9,574	11,963
非支配株主持分	3,107	3,325
純資産合計	221,526	221,355
負債純資産合計	298,715	309,707



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	159,234	155,334
売上原価	80,785	80,611
売上総利益	78,449	74,723
販売費及び一般管理費	39,638	41,287
営業利益	38,811	33,436
営業外収益		
受取利息	154	115
受取配当金	606	622
持分法による投資利益	1,398	497
為替差益	912	1,078
その他	485	576
営業外収益合計	3,557	2,889
営業外費用		
支払利息	165	378
固定資産処分損	584	666
休止損	86	68
その他	190	161
営業外費用合計	1,026	1,275
経常利益	41,341	35,049
特別利益		
投資有価証券売却益	—	603
特別利益合計	—	603
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	41,341	35,653
法人税、住民税及び事業税	9,557	8,597
法人税等調整額	803	999
法人税等合計	10,361	9,596
四半期純利益	30,980	26,056
非支配株主に帰属する四半期純利益	219	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,760	25,972

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	30,980	26,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	882
為替換算調整勘定	1,128	1,702
退職給付に係る調整額	345	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	1,456	2,569
四半期包括利益	32,436	28,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,076	28,362
非支配株主に係る四半期包括利益	359	263

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	41,341	35,653
減価償却費	7,910	9,415
のれん償却額	76	76
受取利息及び受取配当金	△761	△737
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△603
支払利息	165	378
固定資産処分損益(△は益)	584	666
売上債権の増減額(△は増加)	19,026	19,469
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,803	△19,442
仕入債務の増減額(△は減少)	4,172	2,765
その他	△3,137	276
小計	51,574	47,919
利息及び配当金の受取額	1,341	1,617
利息の支払額	△162	△373
法人税等の支払額	△14,986	△15,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,767	33,678
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△496	△100
投資有価証券の売却による収入	491	788
子会社株式の取得による支出	△25	△10
有形固定資産の取得による支出	△11,753	△12,779
有形固定資産の除却による支出	△508	△586
無形固定資産の取得による支出	△1,012	△1,251
短期貸付金の純増減額(△は増加)	78	2,110
長期前払費用の取得による支出	△241	△203
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	93
その他	△3	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,470	△11,920
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,032	7,392
長期借入金の返済による支出	△276	△312
配当金の支払額	△20,084	△22,973
非支配株主への配当金の支払額	△105	—
自己株式の取得による支出	△5,002	△5,818
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	—	△4,187
その他	△5	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,506	△25,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,364	176
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,845	△3,964
現金及び現金同等物の期首残高	34,658	29,647
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	3,116	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,928	25,683

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2023年4月25日付で対象者へ7,600株の株式給付を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が36百万円減少しております。また、当社は、2023年4月28日の取締役会決議に基づき、2023年5月12日付で700,000株の自己株式の消却を行いました。加えて、2023年7月28日の取締役会決議に基づき、2023年8月10日付で800,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、利益剰余金が9,251百万円、自己株式が9,251百万円減少しております。

また、2023年5月15日の取締役会決議に基づき、805,300株の自己株式の取得を行いました。加えて、2023年12月15日の取締役会決議に基づき、150,000株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が5,818百万円増加しております。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高(注)1	20,461	50,562	40,400	4,831	57,072	8,161	181,490	△22,255	159,234
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,392	12,006	8,359	10	17,579	10,964	58,313	△58,313	—
計	29,854	62,568	48,759	4,842	74,652	19,126	239,804	△80,569	159,234
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	1,489	20,814	15,186	2,124	2,941	343	42,900	△4,089	38,811

(注) 1. 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1)外部顧客に対する売上高の調整額△22,255百万円には、代理人取引消去△22,271百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高16百万円が含まれております。

(2)セグメント利益の調整額△4,089百万円には、セグメント間取引消去△44百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高17百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△4,061百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高(注)1	18,285	49,646	38,118	4,782	57,708	7,316	175,857	△20,523	155,334
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,262	12,291	10,339	57	19,353	11,014	62,317	△62,317	—
計	27,547	61,937	48,458	4,839	77,062	18,330	238,175	△82,840	155,334
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	283	17,414	14,509	2,277	2,841	△43	37,283	△3,847	33,436

(注) 1. 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1)外部顧客に対する売上高の調整額△20,523百万円には、代理人取引消去△20,540百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高17百万円が含まれております。

(2)セグメント利益の調整額△3,847百万円には、セグメント間取引消去254百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△4,121百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。